



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年8月7日

上場会社名 株式会社 森組

上場取引所 東

コード番号 1853 URL <https://www.morigumi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 裕司

問合せ先責任者 (役職名) 理財部長 (氏名) 黒飛 勝之

TEL 06-6201-5898

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6,290	15.3	46	47.7	60	37.9	32	54.8
2020年3月期第1四半期	5,453	24.8	89	70.1	97	66.7	72	62.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	1.00	
2020年3月期第1四半期	2.22	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	22,608	11,804	52.2	360.45
2020年3月期	23,711	12,226	51.6	373.33

(参考)自己資本 2021年3月期第1四半期 11,804百万円 2020年3月期 12,226百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期				14.00	14.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)				14.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想については、本日(2020年8月7日)公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	12.4	1,360	0.6	1,360	1.2	910	2.3	27.79

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想については、本日(2020年8月7日)公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。
なお、当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	32,800,000 株	2020年3月期	32,800,000 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	50,302 株	2020年3月期	50,302 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	32,749,698 株	2020年3月期1Q	32,749,698 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報)	6
3. 補足情報	8
四半期受注の概況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、昨年末から感染が拡大した新型コロナウイルス感染症が短期間で全世界に広がり、経済活動や社会生活に甚大な影響を及ぼすに至り、緊急事態宣言の発出に伴う外出自粛・休業要請等により、企業活動や個人消費が著しく制限され、景気は急速に悪化し先行きは不透明な状況となりました。

建設業界におきましては、公共建設投資が底堅く推移しているものの、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う工事の一時中止や工期延長など、限定的ながらも影響が出ています。また、新型コロナウイルス感染症の影響による企業収益の減少や先行き不透明感の高まりによって、民間企業は設備投資に慎重姿勢を強めており、経営環境は厳しさが増しております。

このような状況の下、当第1四半期累計期間における経営成績は、工事受注高は3,968百万円（前年同四半期比121.8%増）となり、売上高6,290百万円（前年同四半期比15.3%増）、営業利益46百万円（前年同四半期比47.7%減）、経常利益60百万円（前年同四半期比37.9%減）、四半期純利益32百万円（前年同四半期比54.8%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(建設事業)

建設事業におきましては、受注高3,968百万円（前年同四半期比121.8%増）、売上高6,112百万円（前年同四半期比16.9%増）、セグメント利益277百万円（前年同四半期比14.1%減）となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、売上高8百万円（前年同四半期比0.7%増）、セグメント利益2百万円（前年同四半期比2.9%増）となりました。

(碎石事業)

碎石事業におきましては、売上高168百万円（前年同四半期比21.2%減）、セグメント損失12百万円（前年同四半期はセグメント利益10百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末比1,102百万円減少の22,608百万円となりました。この主な要因は、現金預金403百万円の増加と、受取手形・完成工事未収入金1,256百万円の減少等によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末比680百万円減少の10,803百万円となりました。この主な要因は、未成工事受入金1,005百万円の増加と、支払手形・工事未払金等1,120百万円及び短期借入金900百万円の減少等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末比422百万円減少の11,804百万円となりました。この主な要因は、四半期純利益32百万円の計上による増加と、配当金の支払いによる458百万円の減少等によるものであります。この結果、自己資本比率は52.2%（前事業年度末は51.6%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年5月14日公表の「2020年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」において未定としておりましたが、最近の動向及び現時点で当社が入手可能な情報に基づいて算出しております。詳しくは、本日（8月7日）公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大・収束の状況や時期など、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。当社の業績に影響を及ぼす事象等が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	8,504	8,908
受取手形・完成工事未収入金	10,598	9,341
売掛金	175	154
未成工事支出金	9	8
たな卸不動産	0	0
商品及び製品	6	11
材料貯蔵品	48	51
その他	1,641	1,364
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	20,978	19,834
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,113	1,113
機械、運搬具及び工具器具備品	1,907	1,940
土地	862	862
リース資産	43	43
減価償却累計額	△2,225	△2,249
有形固定資産合計	1,701	1,710
無形固定資産		
投資その他の資産	60	60
投資有価証券	257	261
長期貸付金	17	16
前払年金費用	528	560
その他	177	173
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	970	1,002
固定資産合計	2,732	2,773
資産合計	23,711	22,608

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	9,040	7,920
短期借入金	900	—
未払法人税等	21	88
未成工事受入金	786	1,792
完成工事補償引当金	70	61
工事損失引当金	2	6
賞与引当金	115	299
その他	435	574
流動負債合計	11,372	10,741
固定負債		
繰延税金負債	94	47
その他	17	15
固定負債合計	112	62
負債合計	11,484	10,803
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,640	1,640
資本剰余金	202	202
利益剰余金	10,444	10,018
自己株式	△4	△4
株主資本合計	12,281	11,856
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△55	△51
評価・換算差額等合計	△55	△51
純資産合計	12,226	11,804
負債純資産合計	23,711	22,608

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高		
完成工事高	5,231	6,112
碎石事業売上高	213	168
不動産事業売上高	8	8
売上高合計	5,453	6,290
売上原価		
完成工事原価	4,760	5,708
碎石事業売上原価	193	171
不動産事業売上原価	5	5
売上原価合計	4,959	5,886
売上総利益		
完成工事総利益	470	403
碎石事業総利益又は碎石事業総損失(△)	20	△2
不動産事業総利益	2	2
売上総利益合計	494	403
販売費及び一般管理費	405	357
営業利益	89	46
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	6	2
受取事務手数料	1	1
固定資産売却益	5	10
還付加算金	—	5
雑収入	1	1
営業外収益合計	14	21
営業外費用		
支払利息	5	7
雑支出	0	0
営業外費用合計	6	7
経常利益	97	60
税引前四半期純利益	97	60
法人税、住民税及び事業税	37	75
法人税等調整額	△12	△47
法人税等合計	25	27
四半期純利益	72	32

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

会計上の見積りに対する新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響については、当社は現在、重要な繰延税金資産がなく、固定資産についても収益が想定を下回る場合でも当面は減損損失等が発生することは考えにくく、当期においては限定的であると認識しております。また、新型コロナウイルス感染症による影響を現時点で合理的に算出することは困難であります。当社では新型コロナウイルス感染症による影響は一定期間経過後に収束し、当事業年度の業績について受注や工事進捗等に一定程度の影響を受けるものの、重要な影響はないと仮定したうえで、これを元に見積りを行っております。

なお、当該会計上の見積りについての仮定につきましては、前事業年度の有価証券報告書に記載した内容から重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	建設事業	不動産事業	砕石事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	5,231	8	213	5,453
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	0	0
計	5,231	8	213	5,453
セグメント利益	322	2	10	335

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	335
全社費用(注)	△246
四半期損益計算書の営業利益	89

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			
	建設事業	不動産事業	砕石事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	6,112	8	168	6,290
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	0	0
計	6,112	8	168	6,290
セグメント利益又は損失（△）	277	2	△12	267

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	267
全社費用（注）	△221
四半期損益計算書の営業利益	46

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. 補足情報

四半期受注の概況

1. 受注実績

項目	受注高	
2021年3月期第1四半期累計期間	3,968百万円	121.8%
2020年3月期第1四半期累計期間	1,789百万円	△30.9%

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額

②海外受注高はありません。

③パーセント表示は、前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

項目			前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)		比較増減	増減率
			金額	構成比	金額	構成比		
建	土木	官公庁	1,441	80.6%	2,582	65.1%	1,140	79.1%
		民間	3	0.1%	3	0.0%	0	11.7%
		計	1,444	80.7%	2,585	65.1%	1,140	78.9%
設	建築	官公庁	158	8.9%	694	17.5%	535	337.1%
		民間	185	10.4%	688	17.4%	503	271.1%
		計	344	19.3%	1,383	34.9%	1,038	301.5%
業	計	官公庁	1,600	89.5%	3,276	82.6%	1,675	104.7%
		民間	188	10.5%	692	17.4%	503	266.8%
		計	1,789	100%	3,968	100%	2,179	121.8%

2. 受注予想

項目	受注高	
2021年3月期 通期予想	30,000百万円	△2.2%
2020年3月期 通期実績	30,689百万円	△19.3%

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率